

行政と市民の共同

（田中の聲）
 いよいよ選挙も近づいてきた。市民の皆さんの声や行動が、この選挙でどう表れるのか、注目されている。この選挙で、市民の皆さんが何を主張するのか、どう行動するのか、注目されている。

選挙の準備期間中、市民の皆さんの声や行動が、この選挙でどう表れるのか、注目されている。この選挙で、市民の皆さんが何を主張するのか、どう行動するのか、注目されている。

「行政と市民の共同」というテーマは、選挙の準備期間中、市民の皆さんの声や行動が、この選挙でどう表れるのか、注目されている。この選挙で、市民の皆さんが何を主張するのか、どう行動するのか、注目されている。

「失業と貧困」立ち向かう市民集会在信州上田」アピール（要旨）

2009. 11. 21

私たちは労働者のリストアップを進めてきた上田地域の企業に訴えます
 これ以上の「派遣切り」「雇止め」をやめてください。そして非正規労働者に対しても雇用のルールを守り、雇用保険や社会保険などのセーフティネットをきちんと保障してください。不況を理由にさすねたりばら労働者を切り捨てても許されずと考えるのは間違いです。いま、地域で職を失い生活に行き詰まっている人々はみな、これまであなごの会社の経営を支え、地域経済を支えてきた人々です。

私たちは日本国政府、特に貧困の解決を公約した鳩山政権に訴えます
 ・企業による労働者の使い捨て「雇止め」や「派遣切り」など、労働者派遣法の抜本改正を行い、登録型派遣を禁止してください。雇用のルールを守らぬ企業に対しては、実効性のある指導を行ってください。
 ・すべての労働者が加入できる雇用保険制度を整備してください。
 ・雇用保険への加入の有無にかかわらず、すべての失業者が受けられる職業訓練とその間の所得保障の制度を整備してください。
 ・生活保護の運用において課されている様々な要件を緩和し、多くの困窮者が受給できる制度にしてください。地方における困窮者の実情に合わせ、自動車の保有を認める柔軟な運用を行うこと、外国籍住民に対しても日本人と同じように制度運用を行うこと、支給期間を限定するよう無理な自立計画を立てないことなどを実行してください。
 ・失業して当面の収入がなくなった住居を失わないよう、公営住宅の整備を国の責任で進めてください。

私たちは上田市、長野県各まじとする地方自治体に訴えます
 ・住民の命と健康を守るとして、困窮する住民の代弁者として、上記の内容を各自治体に働きかけてください。国の制度運用を住民の立場から積極的に改善する役割を果たしてください。
 ・生活困窮者に対する相談体制を抜本的に強化してください。すでに福祉の窓口で一人の職員が抱える相談数は限界を超えています。
 ・自治体内で貧困による生存の危機に陥っている人々がどれくらいいるのか、実態把握する調査を行ってください。現在でも、生活の困窮を認められずに地域に滞留している人々が相当数いると考えられます。
 ・住居を失った人々が一時滞りながら相談できるシェルターを自治体の責任で整備してください。

私たちは、上田地域に住む人々に訴えます
 私たちととも、失業し貧困に陥っている人々やその家族を支援する活動に加わってください。今、私たちの身近で多くの人々が失業と貧困を原因とする生活の不安、健康への不安、子どもの将来への不安、住まいを失う不安に苦しみがけ孤立しています。私たちは、私たちの住む上田地域がこのような人々を置き去りにしない、あかか社会であってほしいと願っています。私たちが率先して困難した言には支えあい助け合える社会を作っていくことであります。

最後に私たちは、この地域で職を失い貧困に苦しむ人々に訴えます
 勇気に働いて逝者が突然仕事を奪われ、生活に困窮したとしても、それはその人の責任ではありません。日本国憲法の第25条はすべての人々に「健康で文化的な最低限の生活を営む権利」を保障しています。これを保障するのは政府の責任であり、社会の責任です。私たちは皆さんが貧困から抜け出すためにできる限りの支援をします。貧困を自分の責任として抱え込むのではなく、支えあい助け合いの中に希望を持ちながら、生きていこうと切り開いていきましょ。そして職を失っても再び自立して生活しつづける社会を一緒に作っていきましょ。
 （このアピールを実現するため、今後も市民の皆さんと共に様々な活動を進めてまいります。）

5日間の取組結果を示す数値

相談件数	食事(スタッフ別)			泊封	スタッフ数	募金	物資			
	明	昼	夜							
30日 水	12	10	3	1	1	60	3	30515	6	
31日 木	17	3	35	5	3	1	53	3	51318	11
1日 金	12	15	25	6	3	1	36	1	32275	7
2日 土	18	5	20	8	4	2	41	2	8505	7
3日 日	4	10	13				35			2
合計	63	33	103	22	11	5	245	9	122613	33
				累計	158	16				

参加した人々の声

「この活動を通して、貧困を克服するための方法や、困窮者の生活の様子を知ることができた。私も困窮者の一人として、困窮者の生活を支えるために頑張りたい。」

「この活動を通して、困窮者の生活の様子を知ることができた。私も困窮者の一人として、困窮者の生活を支えるために頑張りたい。」



「この活動を通して、困窮者の生活の様子を知ることができた。私も困窮者の一人として、困窮者の生活を支えるために頑張りたい。」

「この活動を通して、困窮者の生活の様子を知ることができた。私も困窮者の一人として、困窮者の生活を支えるために頑張りたい。」